

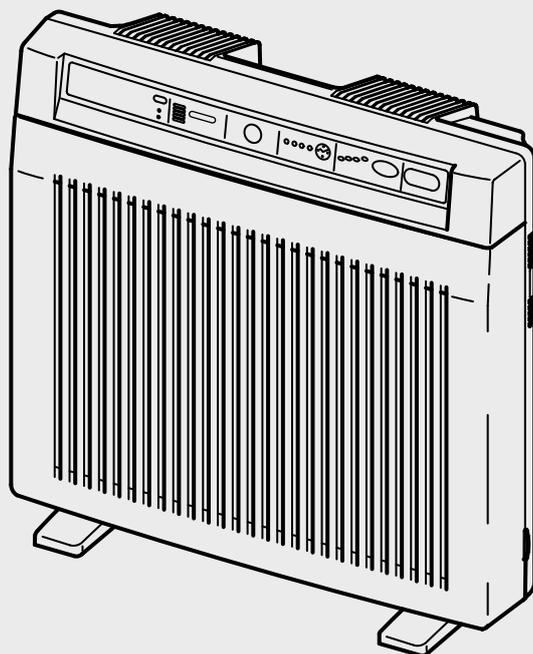
DAINICHI

プラズマ光脱臭機

DE-6001

卓上タイプ・壁かけタイプ

取扱説明書



目次

ご使用前

△安全のために必ずお守りください……………	1～2
各部のなまえ……………	3～6
使用前の準備……………	6～10

使用方法

運転開始……………	11
風量切換のしかた……………	11
タイマー運転のしかた……………	12
運転停止……………	12

その他

手入れのしかた……………	13～16
故障かな?と思ったら……………	17
アフターサービス……………	18
仕 様……………	18

別売部品のご注文について……………	裏表紙
-------------------	-----

- このたびは脱臭機をお買い上げいただき、ありがとうございます。
お使いになる前に必ずこの取扱説明書をお読みになり、正しくお使いください。
- 取扱説明書はご使用になる人がいつでも取り出せる場所に、保証書と共に保管してください。
- 同梱の「ご愛用者アンケートはがき」は必ずご投函ください。

安全のために必ずお守りください

この取扱説明書にある項目は、危険の程度を表しています。

マーク	危険の程度
警告	取扱いを誤った場合、使用者が死亡、または重傷を負う可能性が考えられる場合
注意	取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う危険が考えられる場合、また物的損害のみの発生が考えられる場合

本文中のマークは、次の意味を表しています。
(マークの中や周辺に具体的な内容が書かれています。)

	絶対に行わないでください。		必ず指示に従ってください。
	絶対に分解修理・改造はしないでください。		必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

警告

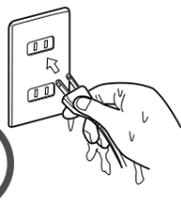
分解修理の禁止

お客様個人による分解・修理・改造は絶対に行わないでください。感電や故障の原因となります。



ぬれた手で電源プラグにさわらない

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電やけがをすることがあります。



注意

空気取入口や空気吹出口に物や手を入れない
けがや感電・故障の原因となります。



燃焼機器と併用する場合は、必ず換気する
一酸化炭素を取り除く機能はありません。



ベンジン・シンナーで拭いたり、殺虫剤をかけたりしない
引火・ひび割れ・感電のおそれがあります。



可燃性ガスの発生するもの(スプレー・ベンジン・シンナー)を使用する部屋では使用しない
発火や爆発のおそれがあります。



空気取入口、空気吹出口をふさがない
故障や脱臭能力低下の原因となります。



集じんフィルター、放電ユニットを外したまま使用しない
発火や故障の原因となります。



異常時使用禁止
異常な音や振動などの異常を感じたときは使用しないでください。感電および発火のおそれがあります。



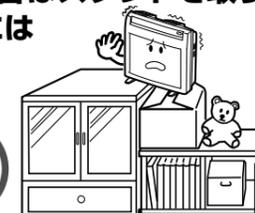
注意

設置のとき

壁かけで使用するときには、丈夫な壁や柱に取り付ける
本体が落下し、けがをするおそれがあります。



卓上で使用する場合にスタンドを取り付け、不安定な棚には設置しない
本体が倒れたり、落下のおそれがあります。



医用電気機器などに影響を及ぼすところでは使用しない
病院・医療機関など、医用電気機器(ペースメーカーなど)を使用しているところでは使用しないでください。医用電気機器などの誤動作の原因となります。



台所など油成分が浮遊している場所、浴室などの湿気の多い場所、水のかかる場所では使用しない
感電、故障や脱臭能力低下などの原因となります。



テレビやラジオなどから1m以上離す
電波障害の原因となります。



直射日光や熱気が当たる場所には設置しない
暖房機などには特に注意してください。故障や変形のおそれがあります。



フロンガス、塩素系溶剤、ヘアトリートメント製品を使用する場所では使用しない
故障の原因となります。(はんだ付作業所、メッキ・塗装工場、クリーニング店など)



お手入れのとき

放電ユニット、集じんフィルターはぬれたまま使用しない
ぬれたまま使用すると、感電および発火の原因となります。



放電ユニット、集じんフィルターは、洗浄サインが点滅したとき、または「シー」という放電音が発生したときは掃除する。ネットフィルターは2週間に1回以上定期的に掃除する。
綿ごみなどが多量に付着したまま使用しつづけると、発火のおそれがあります。



電源コードをいためない、引っ張らない
いたんだときは使用しない
電源コードを傷つけたり無理に曲げたりしないでください。また、電源プラグを抜くときは、必ず先端の電源プラグを持って抜いてください。感電や火災の原因となります。



吸気グリルを外したまま本体を移動しない
振動を与えない
吸気グリルを外したときは本体を持ち運んだり、振動を与えないでください。放電ユニットが外れ、けがをするおそれがあります。



電源プラグのお手入れをときどきは電源プラグを抜き、ほこりや金属物を除去してください。
湿気などで絶縁不良になり、火災の原因となります。



放電ユニットに指を入れない
金属部に触れるとけがをするおそれがあります。



長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く
絶縁劣化による感電や漏電火災の原因となります。



ご使用前

安全のために必ずお守りください

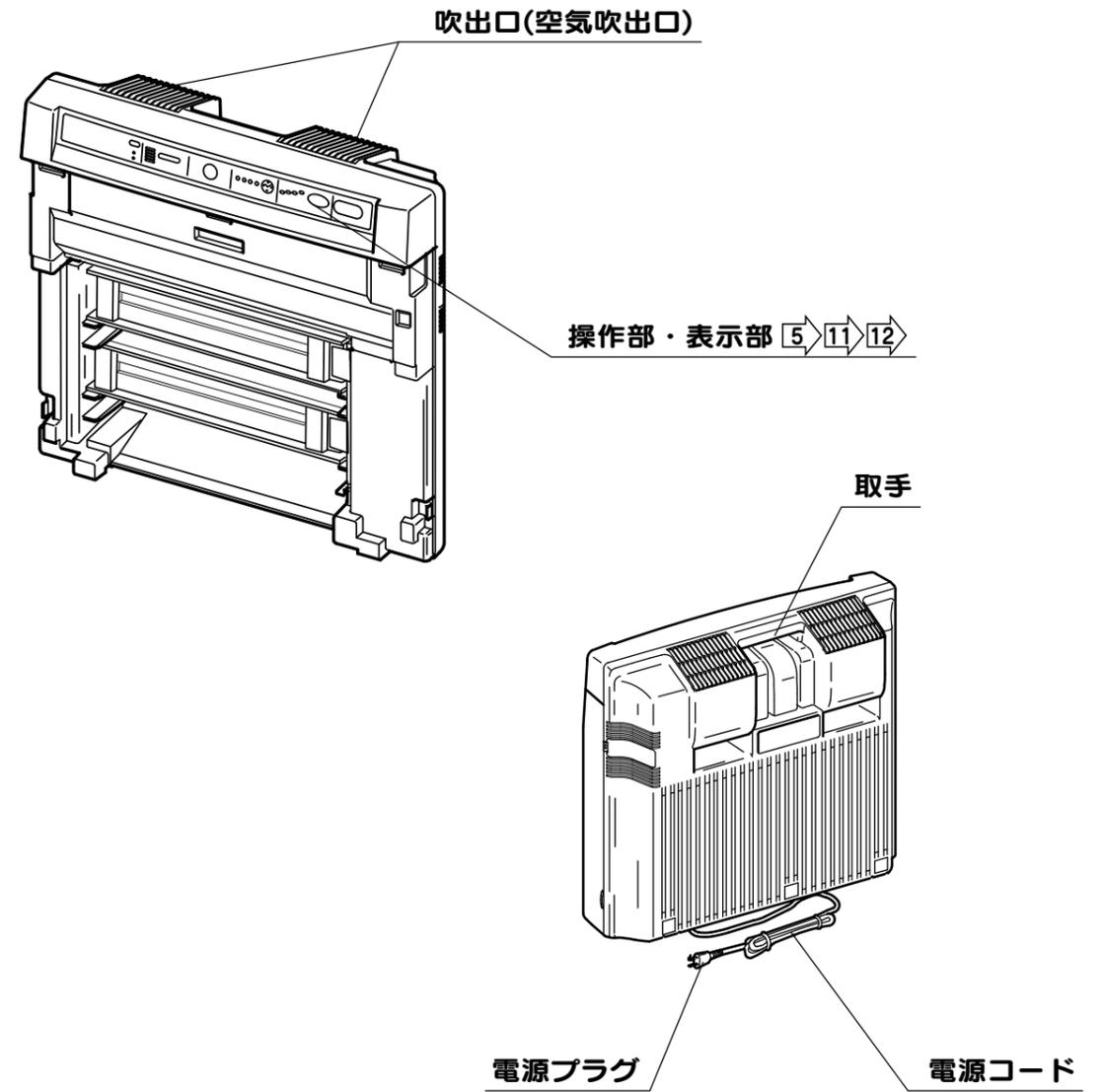
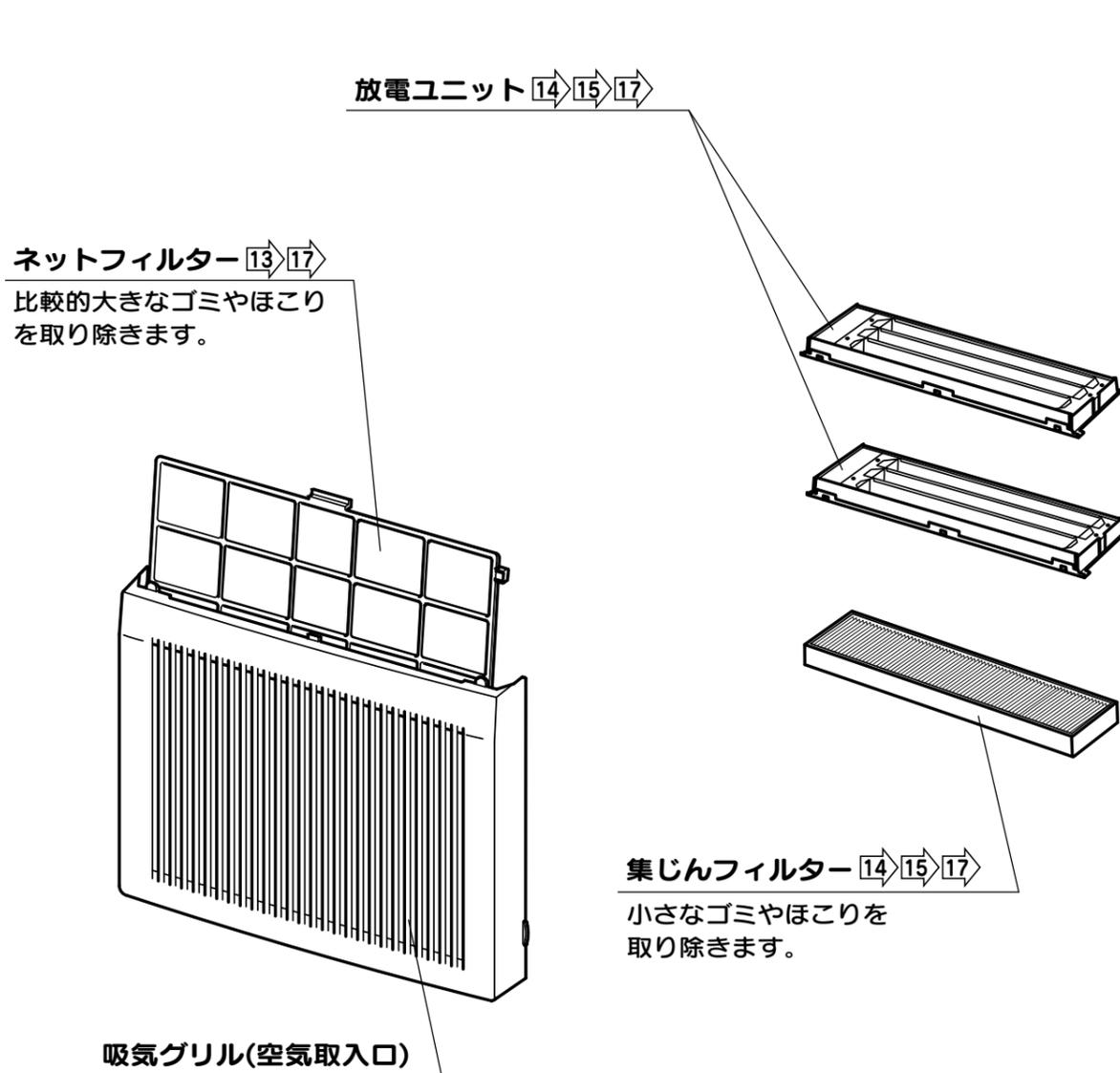
ご使用前

安全のために必ずお守りください

各部のなまえ

このマークの中の数字は詳しい説明のあるページです。

本体

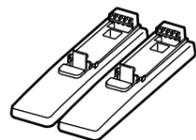


ご使用前
各部のなまえ

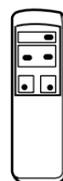
ご使用前
各部のなまえ

付属品

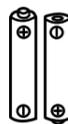
スタンド(2個)
(卓上使用のときのみ必要)



リモコン



単4形電池(2本)



壁かけセット (壁かけで使用するときのみ必要)



壁かけフード取り付けねじ(4本)
《φ4×16mm》



取付板取り付けねじ(4本)
《φ4×25mm》



ボード用アンカー(4個)



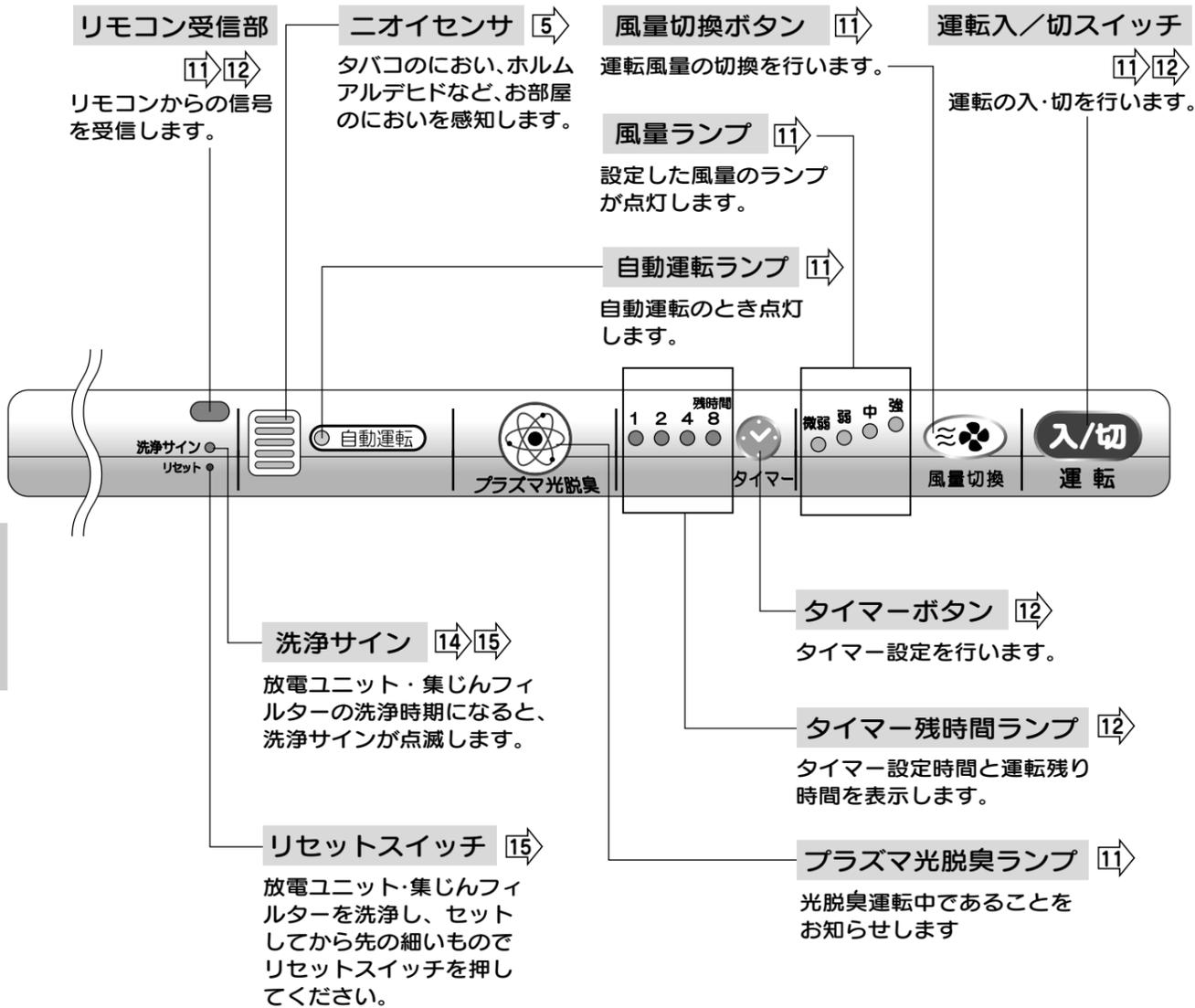
クッションテープ(3個)



各部のなまえ

このマークの中の数字は詳しい説明のあるページです。

操作部・表示部



ニオイセンサについて

- 自動運転のとき、お部屋のおいの強さを感知して自動的に風量を調節します。
- ニオイセンサは、タバコのおい・化粧品・アルコール類・スプレー・芳香剤・ホルムアルデヒドなどに反応します。
 - 風があたる場所に設置した場合など、急激な温度や湿度の変化にも反応することがあります。
 - し尿糞尿臭・体臭・食品臭(腐敗臭)・ペット臭などには反応しにくいことがあります。
 - おいの成分によっては、人の感じる強さと運転状態が一致しないことがあります。

リモコン

風量切換ボタン 11
運転風量の切換を行います。

リセットスイッチ 15
放電ユニット・集じんフィルターを洗淨しセットしてからリセットスイッチを約5秒間押ししてください。



運転入/切スイッチ 11 12
運転の入・切を行います。

自動運転ボタン 11
自動運転ボタンを押すと、お好み運転から自動運転に切り換わります。

タイマーボタン 12
タイマー設定を行います。

リモコンの使い方

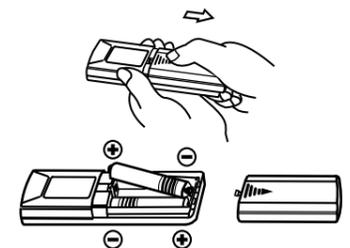
- 1 リモコンの送信部を本体受信部へ向けてボタンを押す
リモコン受信部(正面)に向けて
操作可能距離 約7m以内
- 2 信号を受けると、「ピッ」と受信音がする
○リモコンと本体の間に障害物があったり、リモコンが正しく受信部へ向けられていないと、作動しないことがあります。



使用前の準備

リモコンに電池を入れる

- 1 フタを押さえて矢印の方向に外す
- 2 付属の電池2本を ⊕ ⊖ の表示どおり入れる
- 3 フタを「カチッ」と音がするまで差し込む



お守りください

- 新しい電池と古い電池、種類の違う電池は混ぜて使用しないでください。
- 長期間使用しないときは電池を全部取り出してください。液漏れでリモコンが腐食したり、電池が破裂することがあります。
- 電池の寿命は約1年です。(使用状況によって異なります。)
- リモコンが作動しにくくなった場合は電池を交換してください。
- 単4形マンガン電池、またはアルカリ電池を使用してください。

使用前
各部のなまえ

使用前
各部のなまえ・使用前の準備

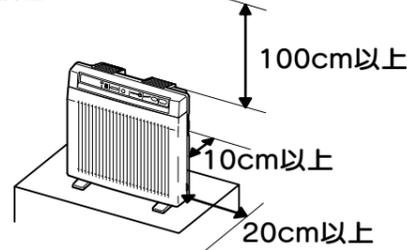
使用前の準備

設置のしかた

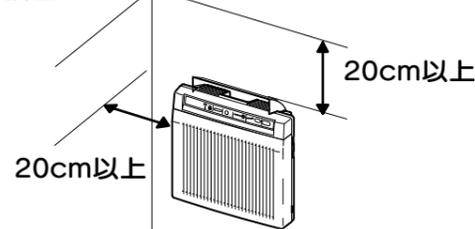
設置場所の選び方

● 卓上設置と壁かけ設置が選べます

① 卓上設置



② 壁かけ設置



- 本体に吸い寄せられてくるちりやほこりの影響で周囲の壁や天井・家具などが汚れることがあります。付着した汚れを拭き取りやすい材質(ビニール地の壁紙・板壁など)の壁面や棚を選んでください。
汚れが目立つような場所に設置するときは、本体と家具などの間を50cm以上離してください。

お守りください

- 本体を設置する場所は、十分な強度のある壁・柱・棚などを選んでください。本体が落下し、けがをするおそれがあります。

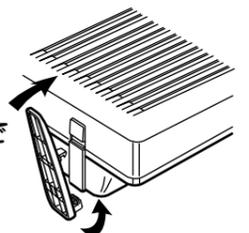
効果的に使用するには

- 床・壁やふとんなどに染み込んだ連続的に発生する強いにおいがあるときは、脱臭効果が少なくなります。市販の消臭剤や洗浄剤等で、においを除去してから運転してください。
- においの発生源がはっきりしているときは、発生源のできるだけ近くに脱臭機を設置してください。
- 室内全体に風が行きわたる場所を選んでください。

卓上で使用する場合

① 付属のスタンド(2個)を図のように本体に差し込む

②「カチッ」と音がするまで差し込む



① 下から差し込む

② 水平で安定した場所に設置する

③ 電源プラグをコンセント(100V)に差し込む

お守りください

- スタンドは必ず取り付けてください。不完全に取り付けると本体が倒れるおそれがあります。



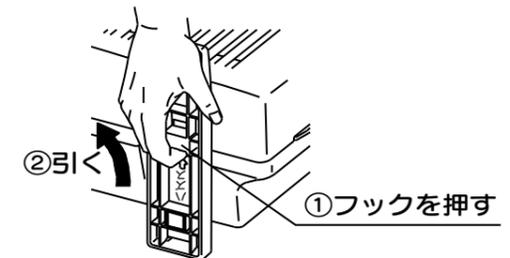
壁かけで使用する場合

① 壁かけセットを箱から取り出す



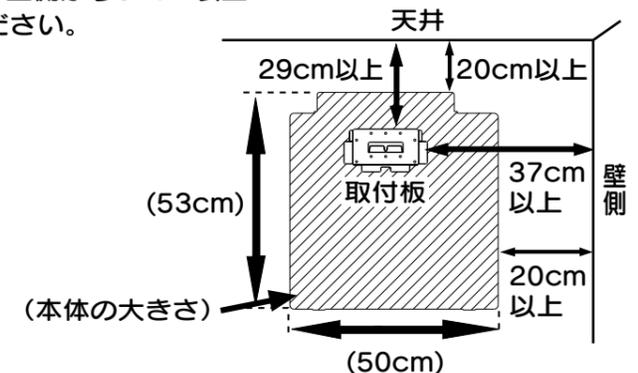
② 本体からスタンドを取り外す

- 取り外すときは、スタンドの裏側からフックを押し、引きながら外してください。(スタンドが付いている場合のみ)



③ 取付板の取り付け位置を決める

- 取付板は、天井から29cm以上、壁側から37cm以上離し、取り付け位置を決めてください。



お守りください

- かもいなど、本体が壁面から浮いて、クッションテープがあたらないようなところには取り付けしないでください。振動の原因となり、内部の部品が外れ、けがをするおそれがあります。
- 薄い壁や壁の強度が不十分なところには取り付けしないでください。本体が落下して、けがをするおそれがあります。



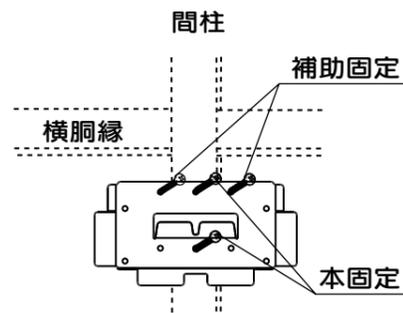
使用前の準備

4 取付板を取付板取り付けねじ《φ4×25mm》で取り付ける

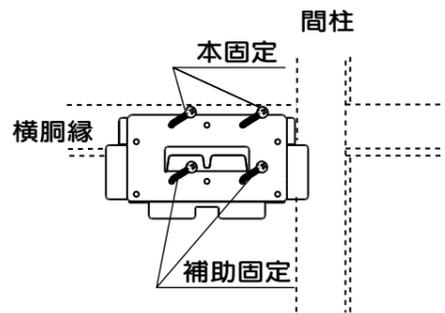
●壁面の間柱、または横胴縁に取り付ける場合

- 壁面の間柱か横胴縁に取付板を取付板取り付けねじ2本以上で固定し、残りのねじで補助固定してください。

【間柱に取り付ける場合】

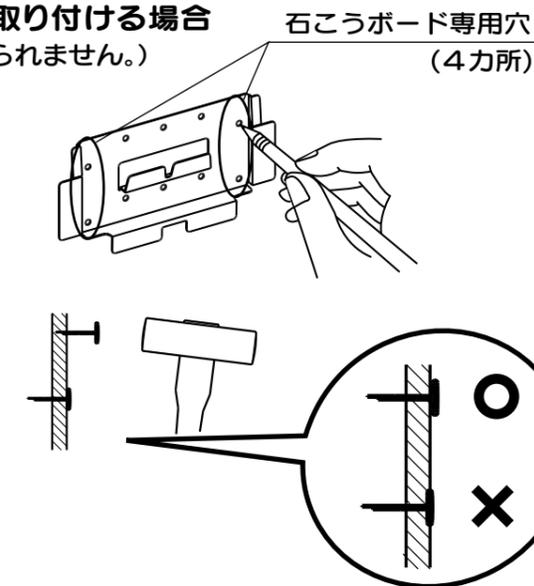


【横胴縁に取り付ける場合】

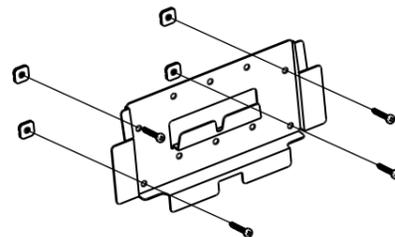


●石こうボード、または薄ベニヤ板に取り付ける場合 (石こうボード2枚重ねの壁には取り付けられません。)

- ①取付板を壁にあて、取り付ける位置(石こうボード専用穴を使用)に鉛筆などで印を付ける。
- ②壁にボード用アンカーを打ち込む。ボード用アンカーを打ち込み過ぎないように注意してください。



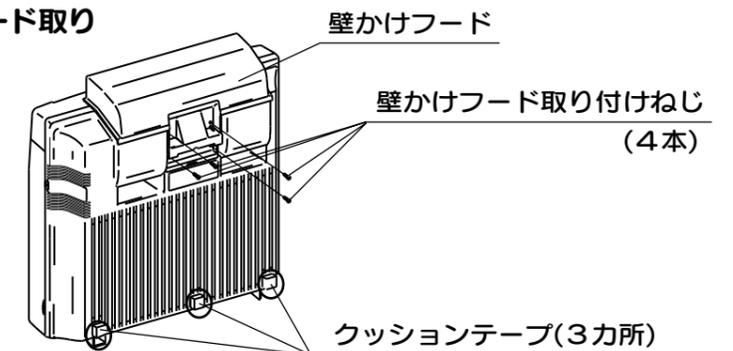
- ③取付板を取付板取り付けねじ4本で固定する。



お守りください

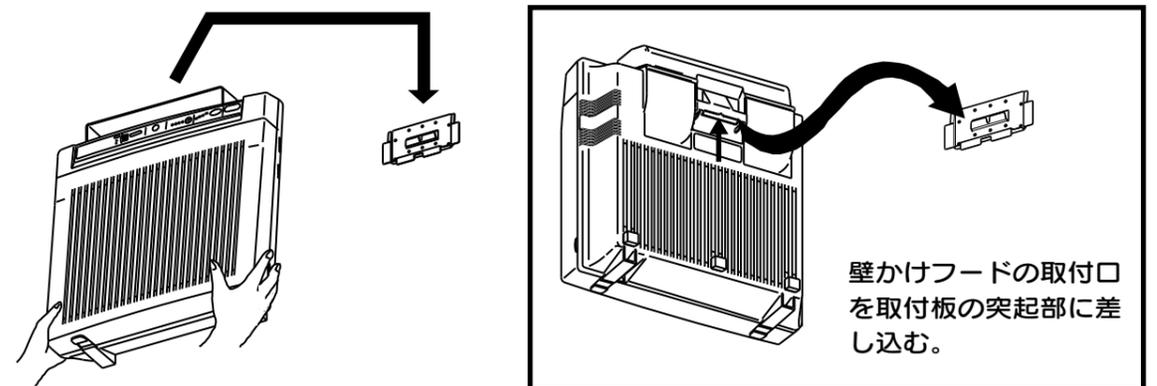
- 壁かけセットに同梱のねじ以外では取り付けできません。
- 取付板は水平に取り付け、ねじの傾き、位置ずれがないよう正確に取り付けてください。
- ボード用アンカーは石こうボードに無理に打ち込まないでください。壁が破け、ボード用アンカーの強度がおちます。
- 石こうボード2枚重ねの壁に取り付ける場合は、市販のアンカーボルトをご購入ください。

5 本体背面にクッションテープ(3カ所)を貼り、壁かけフードを壁かけフード取り付けねじ《φ4×16mm》で取り付ける



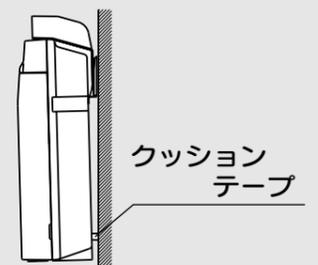
6 本体を取付板に固定する

- 本体背面に取り付けた壁かけフードの取付口を取付板の突起部に差し込み、本体を下に引き、固定してください。(本体がロックされます)



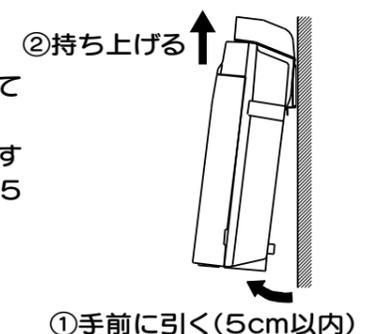
お守りください

- 吸気グリルを外した状態で、本体の取り付け、取り外しはしないでください。内部の部品が外れ、けがをするおそれがあります。
- 電源コードを本体と壁の間に挟み込まないようにしてください。
- 本体が取付板に確実に固定されているか、クッションテープが壁に当たっているか確認してください。



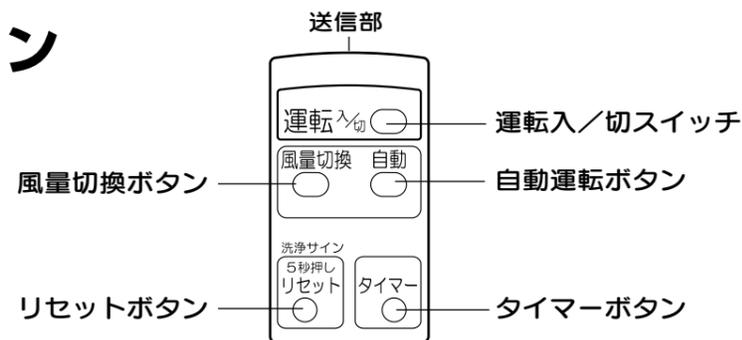
本体を取り外すとき

- 本体を軽く手前に引き(5cm以内)、ロックを解除し、持ち上げてください。
- 本体の取り付け、取り外し、また、吸気グリル・放電ユニットを外すときは、取付板を壁から引き剥がすような無理な(本体を壁から5cm以上手前に引くような)力はかけないでください。



使用方法

リモコン



●本体操作部・リモコンのどちらでも操作ができます。
(自動運転ボタンはリモコンのみの操作となります)

運転開始

- 1 運転入/切スイッチを押す
 - 「ピッ」と音がして、プラズマ光脱臭ランプと自動運転ランプ、または風量ランプが点灯し、運転を開始します。

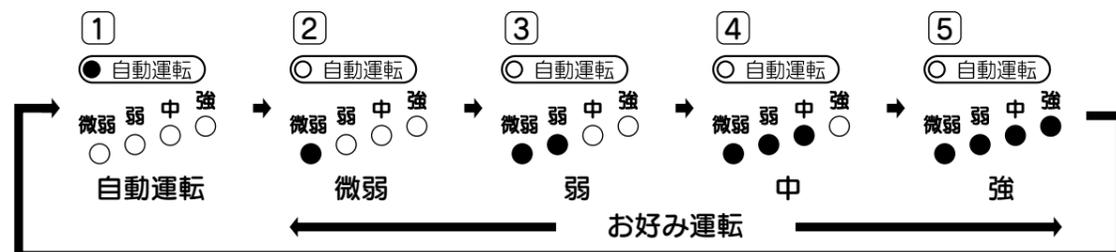
メモ

○初めてご使用になるとき、吹出口より光触媒のにおいが気になることがありますが、異常ではありません。また、白い粉がでることがありますが、人体には影響はありません。

風量切換のしかた

- 1 風量切換ボタンを押す
 - 「ピッ」と音がして、風量が切り換わります。ご希望の風量をお選びください。
 - 前回と同じ運転を繰り返したいときは、風量切換ボタンを押す必要はありません。

風量ランプは、風量切換ボタンを押すたびに①～⑤の順で切り換わります。

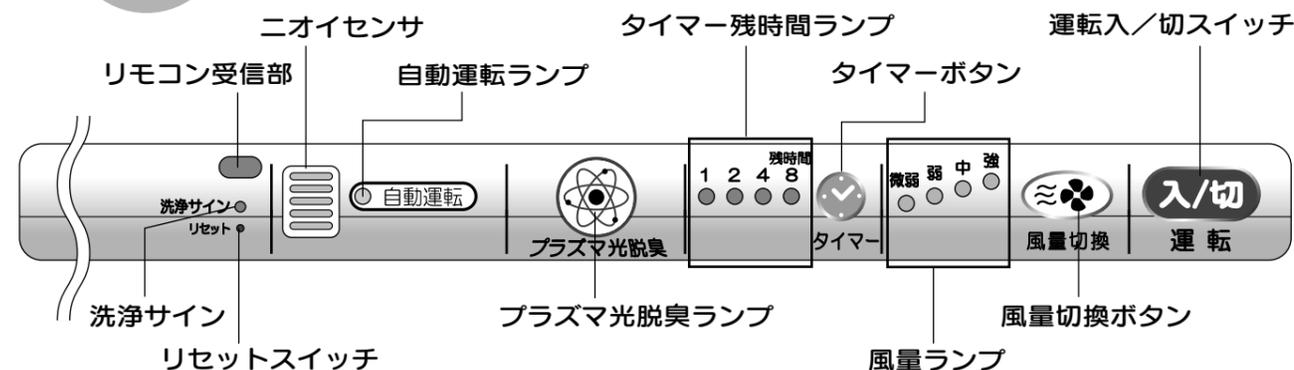


※リモコンの自動運転ボタンを押すと、お好み運転から自動運転に切り換わります。

メモ

○自動運転は、二オイセンサがお部屋のおいの強さを感知し、自動的に風量を調節します。
(電源プラグをコンセントに差し込んだのち、約3分間は「中」で運転します)
○お好み運転は、お部屋のおいの強さに関係なく、好みに応じて風量を設定できます。

操作部・表示部

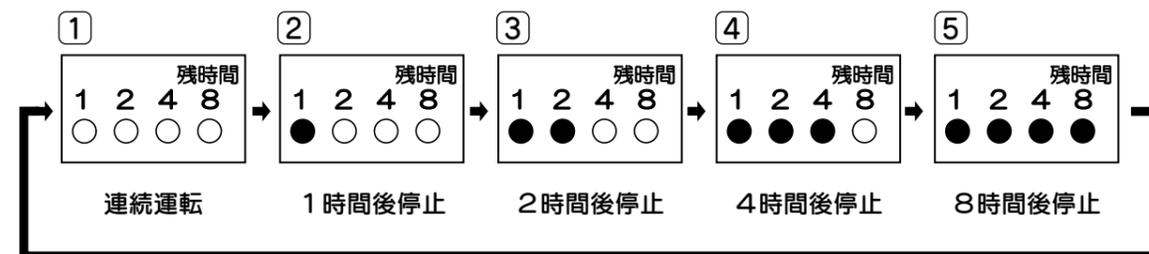


タイマー運転のしかた

●一定時間後に運転を終わらせたいとき●

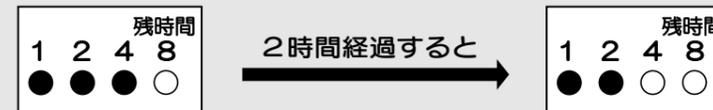
- 1 運転入/切スイッチを押し、運転状態にする
- 2 風量切換ボタンでご希望の風量に合わせる
- 3 タイマーボタンを押し、運転残り時間を設定する
 - 「ピッ」と音がして、タイマー残時間ランプが切り換わります。

タイマー残時間ランプは、タイマーボタンを押すたびに①～⑤の順で切り換わります。



時間の経過とともに、ランプが切り換わり、運転残り時間を表示します。

(例)タイマー運転時間を4時間に設定したとき



運転停止

- 1 運転入/切スイッチを押す
 - 「ピッ」と音がして、運転を停止します。

タイマー運転のしかた・運転停止

使用方法

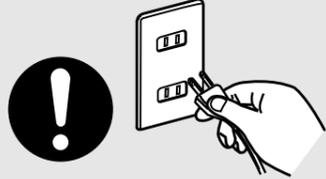
運転開始・風量切換のしかた

使用方法

手入れのしかた

お守りください

手入れを行うときは、次のことを必ず守ってください。



○必ず電源プラグをコンセントから抜く。
また、ぬれた手で抜き差ししない。
感電・発火・故障の原因となります。



○本体の汚れを拭き取るときは、ベンジン・シンナー・アルコール類は使用しない。
感電・引火のおそれがあります。
また、傷・変色・ひび割れの原因となります。

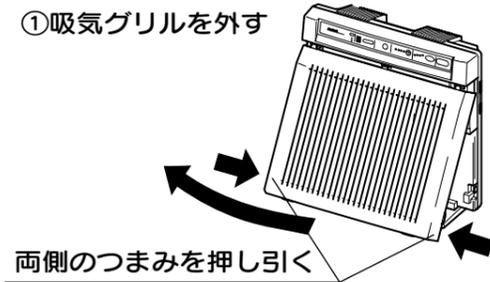
お手入れのしかた

お手入れをするときは、必ず運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。
吸気グリルを外したままで、本体を持ち運んだり、振動を与えたりしないでください。
内部の部品が外れ、けがをするおそれがあります。

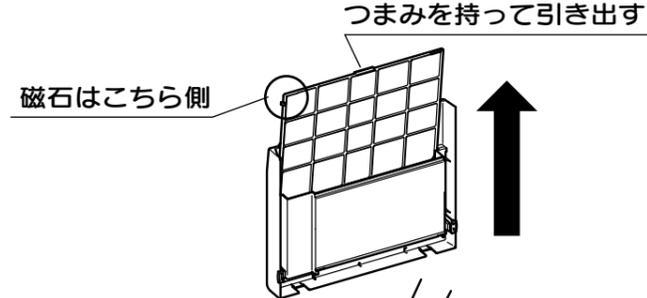
ネットフィルターのお手入れ (2週間に1回以上)

1 吸気グリル・ネットフィルターを外す

①吸気グリルを外す



②ネットフィルターを外す



2 ネットフィルターを掃除する

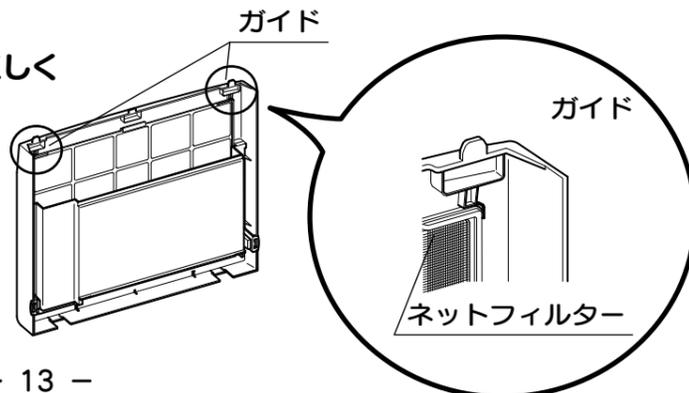
○ゴミ・ほこりを掃除機で吸い取ってください。
○汚れがひどいときは、水またはうすめた中性洗剤に30分ほど浸した後、歯ブラシなどで汚れを落としてください。
水洗いしたときは、日陰で完全に乾燥させてください。



3 ネットフィルター・吸気グリルを正しくセットする

外したときと逆の順序で取り付けてください。

○ネットフィルターは吸気グリルの両側のガイドに正しくセットしてください。



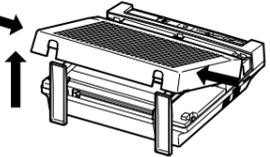
放電ユニット・集じんフィルターのお手入れ

(洗浄サインが点滅したとき、または「シー」という放電音が発生したとき)

●卓上で使用している場合は、本体正面側を上向きに倒してから行ってください。

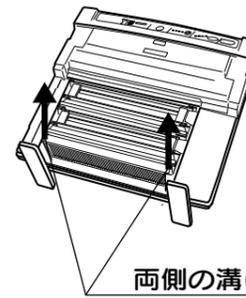
1 吸気グリルを外す

両側のつまみを押し、持ち上げる

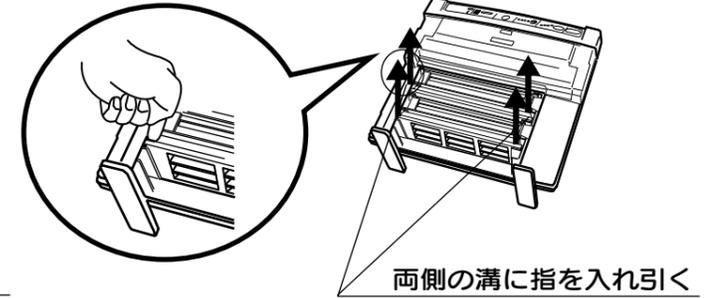


2 放電ユニット・集じんフィルターを外す

①集じんフィルターを外す



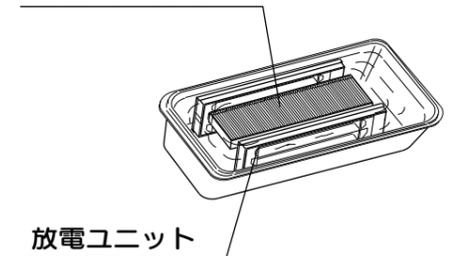
②放電ユニット(2ヶ)を外す



3 放電ユニット・集じんフィルターを約2時間、洗浄液につけておく

○洗浄液は液体中性洗剤を50倍程度の水、またはぬるま湯(約30℃)でうすめ液を作ってください。
○酸性・アルカリ洗剤は使用しないでください。
放電ユニット・集じんフィルターを損傷するおそれがあります。
○熱湯は絶対に使用しないでください。
故障の原因となります。
○集じんフィルターを洗浄するときブラシなどは使用しないでください。破損するおそれがあります。

集じんフィルター



4 放電ユニット・集じんフィルターを水洗いする

○洗剤がついていると故障の原因となりますので、よくすすいでください。
○洗浄後も黒ズミや変色が残る場合がありますが、性能には影響ありません。



メモ

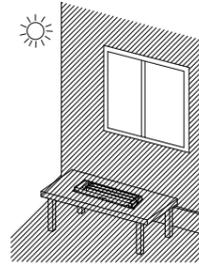
○別売の洗浄容器を用意しています。
洗浄容器の使用をご希望される場合は、お買い上げの販売店または弊社営業所にお申し込みください。

洗浄容器
¥800



手入れのしかた

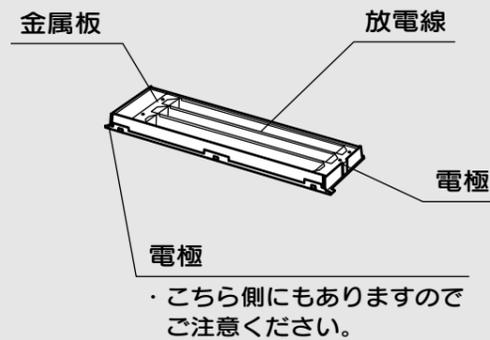
5 確実に水を切り、風通しのよい場所に約1日間陰干しする



お守りください

放電ユニットの取扱には下記のことをお守りください

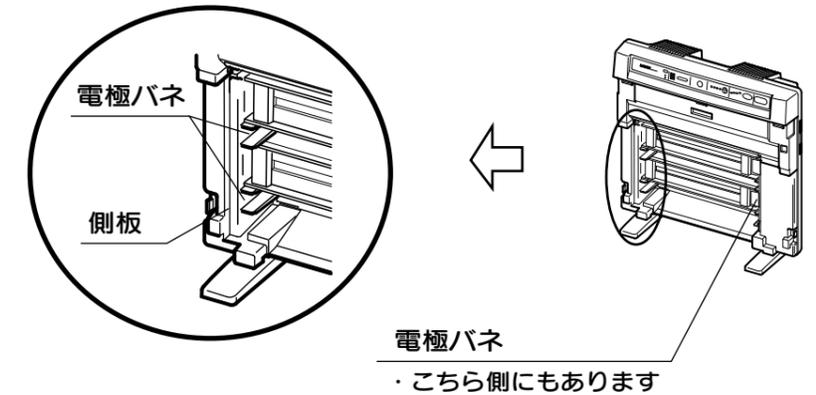
- 電極には素手でさわらないでください。感電のおそれがあります。
- 放電線に無理な力をかけないでください。故障の原因となります。
- 放電線が切れているときは使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 金属板にさわらないでください。けがをするおそれがあります。
- ぬれたまま使用しないでください。感電および発火のおそれがあります。



本体内側のお手入れ (放電ユニットお手入れのとき)

1 本体内側と側板・電極バネ(左右計4カ所)に付着したほこりを乾いた布で拭き取る

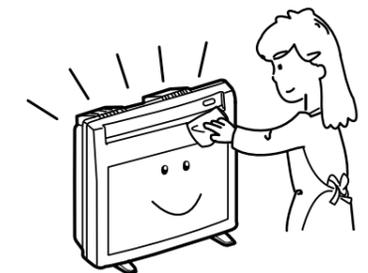
- 側板に取り付けられている電極バネを变形させないように、ご注意ください。



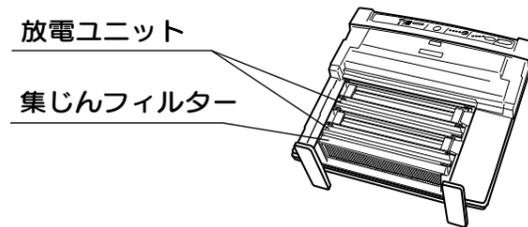
本体外側のお手入れ (汚れたとき)

1 本体の汚れを柔らかい布でから拭きする

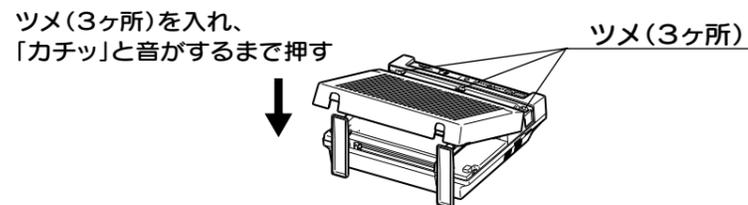
- 特に汚れのひどいときは、うすめた中性洗剤を布にしみこませ、よく絞ってから拭いてください。
- スチールたわし・たわし・硬いスポンジなどは使用しないでください。



6 本体に放電ユニット・集じんフィルターを取り付ける



7 吸気グリルを取り付ける



8 電源プラグをコンセントに差し込み、洗浄サインの点滅を解除する

- 本体操作部のリセットスイッチを先の細いもので押すか、リモコンのリセットスイッチを約5秒間押してください。積算時間がリセットされます。
- 本体表示部の洗浄サインが点滅していないことを確認してください。



メモ

- 洗浄サインは使用時間が自動的に積算され、放電ユニット・集じんフィルターの洗浄時期(目安として、運転総時間約1,500時間)になると洗浄サインの点滅でお知らせします。電源プラグを抜いても積算時間は記憶されます。
- 洗浄サインが点滅する前に洗浄した場合でも、リセットスイッチを押してください。

定期点検のおすすめ (2年に1回)

長期間ご使用になりますと機器内部が汚れ性能が低下するおそれがあります。取扱説明書記載のお手入れのほかに、機器の性能維持のため2年に1回程度、点検・掃除をお買い上げの販売店、または弊社営業所に依頼することをおすすめします。(有料)

故障かな？と思ったら

アフターサービス

次のような症状が現れたときは、適切な処置を行ってください。

症 状	原 因	処 置 方 法
運転しない	電源プラグがコンセントから外れている	電源プラグを確実にコンセントに差し込み、運転入/切スイッチを押し直す
	吸気グリル・ネットフィルターが正しく取り付けられていない	吸気グリル・ネットフィルターを正しく取り付ける (13ページ参照)
リモコンで操作ができない	電池の寿命切れ	新しい電池と交換する
	電池の⊕⊖が逆さになっている	電池を正しく入れ直す
においが取れにくい	放電ユニット・集じんフィルターやネットフィルターが汚れている	放電ユニット・集じんフィルターやネットフィルターを掃除する (13・14ページ参照)
	連続的に強いにおいを発生するにおい源がある	強いにおいの発生源を調べ、取り除く
「シー」という放電音がする	放電ユニットが汚れている	放電ユニット・集じんフィルターを掃除する (14ページ参照)
洗浄サインの点滅がとまらない	放電ユニットを掃除したあと、リセットスイッチを押さなかった	リセットスイッチを押す (リモコンの場合は、約5秒間押す)
吹出口から青くさいにおいがする	放電ユニットから微量のオゾンが発生している	人体には影響ありません
運転音が大きくなった	ネットフィルター・集じんフィルターが汚れている	ネットフィルター・集じんフィルターを掃除する (12・13ページ参照)

アフターサービスの依頼

○点検・修理が必要になった場合は、お買い上げの販売店、または弊社営業所にご相談ください。

保証について

保証書

○販売店にて必要事項を記入の上、お渡ししますので、記入内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。

保証期間

○保証期間は1年間です。修理の際は保証書をご提示ください。
なお、保証期間中でも有料となることがありますので、保証書をよくお読みください。

保証期間経過後は

○販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理致します。

補修用性能部品について

○補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
○本機器の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。

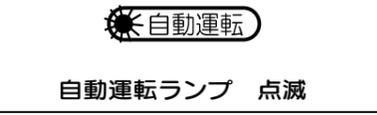
愛情点検

長年ご使用の脱臭機の点検を！

	このような症状はありませんか	●電源プラグ・コードが異常に熱くなる。	 このような症状のときは事故防止のためスイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。
		●電源コードに傷が付いている。 ●電源コードに触れると通電したり、しなかったりする。 ●運転中、異常な音や振動がする。	

故障かな？と思ったら

その他

表示部(エラー表示)	原 因	処 置 方 法
 残時間 1 2 4 8 ● ○ ○ ○ タイマー残時間ランプ「1」点灯 風量ランプ点滅	吸気グリルが正しくセットされていない	吸気グリルを正しくセットする (13ページ参照)
 残時間 1 2 4 8 ○ ● ○ ○ タイマー残時間ランプ「2」点灯 風量ランプ点滅	ネットフィルターが正しくセットされていない	ネットフィルターを正しくセットする (13ページ参照)
 残時間 1 2 4 8 ○ ● ○ ○ タイマー残時間ランプ「2」点灯 風量ランプ点滅	放電ユニットが十分乾燥していない	放電ユニットを取り出し、乾燥させてから運転入/切スイッチを押し直す (15ページ参照)
 自動運転 自動運転ランプ 点滅	修理・点検が必要な故障です	電源プラグを抜き、お買い上げの販売店にご相談ください

お守りください

- 処置を行っても直らないときや、上記以外の症状が発生したときは故障が考えられますので、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 故障したまま使用しつづけると、予想しない事故が発生するおそれがあります。

仕様

型 式	DE-6001			
外形寸法	卓上タイプ	(高)490×(幅)500×(奥)200mm (スタンド含む)		
	壁かけタイプ	(高)530×(幅)500×(奥)160mm (壁かけフード含む)		
質 量	約7.0kg			
コ ー ド 長 さ	2.5m			
定 格 電 圧	AC100V			
定 格 周 波 数	50/60Hz			
風 量 調 節	強	中	弱	微弱
消 費 電 力 (W)	46/46	35/35	32/32	30/30
風 量 (m ³ /分)	4.5	3.0	2.0	1.0
付 属 品	スタンド(2個)・リモコン・単4形電池(2本)・壁かけセット			

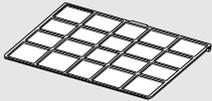
アフターサービス・仕様

その他

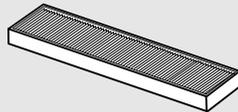
別売部品のご注文について

次の別売部品は、お買い上げの販売店にご注文ください。
その際は型式名、別売部品名をはっきりとお伝えください。

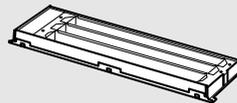
別売部品



ネットフィルター
¥1,200



集じんフィルター
¥2,500



放電ユニット
¥2,500



洗浄容器
¥800

価格は本脱臭機の別売部品の価格です。(税別)
価格は予告なく変更することがあります。



ダイニチ工業株式会社

〒950-1295 新潟県白根市大字北田中780-6

ホームページ <http://www.dainichi-net.co.jp/>

東京営業所	〒101-0021	千代田区外神田2-13-7	ダイニチ神田ビル	☎03(3258)3841(代)
大阪営業所	〒564-0044	大阪府吹田市南金田2-6-6		☎06(6330)1431(代)
仙台営業所	〒984-8651	仙台市若林区卸町3-1-15		☎022(235)8621(代)
新潟営業所	〒950-1295	新潟県白根市大字北田中780-6		☎025(362)1140(代)
北陸営業所	〒939-8064	富山市赤田815-1		☎076(422)6763(代)
高崎営業所	〒370-0043	群馬県高崎市高関町345		☎027(328)0501(代)
宇都宮営業所	〒320-0838	宇都宮市吉野2-1-12		☎028(636)9411(代)
名古屋営業所	〒461-0028	名古屋市東区東大曽根町本通7-789-1	第一生命ビル	☎052(721)6677(代)
広島営業所	〒731-0137	広島市安佐南区山本1-4-25		☎082(875)8851(代)
福岡営業所	〒812-0014	福岡市博多区比恵町16-24	第六よしみビル	☎092(474)0731(代)

修理に関するお問い合わせは

アフターサービスご相談窓口へ

フリーダイヤル ☎0120-468-110

(携帯電話、自動車電話などからは通話できません)

FAX0120-468-220

こんなことで
お困りのとき

- 使用方法がよくわからない
- お手入れの対処方法がよくわからない
- 異常時の対処方法がわからない

受付時間 10:00~12:00、13:00~17:00 (土・日・祝日は除く)